

# 美術科学習指導案

指導者 三次市立八次中学校  
石原 詠子

- 1 日 時 平成23年10月21日(金) 9:45~10:35
- 2 学 年 第1学年2組 30名
- 3 場 所 美術室
- 4 題材名 私の「流れ」のカタチ 【内容】 『A表現』(1) 絵や彫刻など(3) 技能  
【共通事項】(1)ア

## 5 題材について

### ①題材観

本題材は、学習指導要領に示された第1学年の目標(2)「対象を見つめ、感じ取る力や想像力を高め、豊かに発想し構想する能力や形や色彩などによる表現の技能を身に付け、意図に応じて創意工夫し、美しく表現する能力を育てる。」から、指導内容A表現の(1)のイ「主題などを基に、全体と部分との関係などを考えて創造的な構成を工夫し、心豊かに表現する構想を練ること。」(3)のア「形や色彩などの表し方を身に付け、意図に応じて材料や用具の生かし方などを考え、創意工夫して表現すること。」[共通事項](1)「形や色彩,材料,光などの性質やそれらがもたらす感情を理解すること。」を受けて設定した。

材料では、日本で古くから使われてきた墨を使い、線の太さや勢いといった効果の面白さに気付かせたい。また今後の鳥獣戯画等の日本美術の鑑賞につなげていく。

本題材の中心的な活動は、「流れ」をテーマに自分のイメージを膨らませ、生き生きと自分らしい表現をこころみることである。「流れ」の中に、自分の想いを表現していく題材である。

本題材で生徒に「つけたい力」は次の通りである。

- ・線のもつ性質に興味を持ちながら創作活動に取り組む態度 【美術への関心・意欲・態度】
- ・自分の気持ちを線や形に置き換えて発想する力 【発想や構想の能力】
- ・線の形から感じ取る性質などを理解し表現に用いる事ができる力 【創造的な技能】
- ・自他の作品の中から、表現したいものや意図を感じ取ろうとする力 【鑑賞の能力】

### ②生徒の実態

生徒は、1学期に「描くことの原点」という題材で、楽器から出てくる音を想像して直線や曲線を使って描いた。優しい曲線や激しいジグザグの直線などを使い、鉛筆やマーカーで、一人一人が多様な表現をしていた。しかし色々な形がもたらす感情について理解し、意図的に表現に生かすことは未だできていない。

生徒は、小学校の時、奥田元宋・小由女美術館で地域出身の日本画家の作品を鑑賞しており、日本の美術にふれる貴重な体験をしている。

アンケートの結果は次の通りである。

西洋の美術に興味があると答えた生徒は66%、日本の美術に興味があると答えた生徒が48%で

あった。

絵が好きと答えた生徒は 26%，工作が好きと考えた生徒は 61%で，絵が得意と答えた生徒は少なかった。理由は色をぬるのが苦手と答えた生徒が 51%と多く，次に形をとるのが苦手と答えた生徒が 46%であった。

絵画的表現をする場合，伸び伸びと描きたい気持ちをもっているが，制作する時は，形や色の選択に不安になり，質問が多く出る実態からも自信のなさが見てとれる。

	好き	どちらでもない	苦手
絵が好き	26%	32%	42%
工作が好き	61%	16%	23%
油絵や水彩画に興味がある	66%	26%	8%
日本画や水墨画に興味がある	48%	40%	12%

絵が苦手な理由	形をとるのが苦手 46%
	色をぬるのが苦手 51%

### ③指導観

指導に当たっては，次のような手立てを講じていきたい。

#### 〔美術への関心・意欲・態度を育てる手立て〕

前時との関連をもたせる。色々な線の性質を感じることでできる視覚的な補助教材を掲示する。

#### 〔発想や構想の能力を育てる手立て〕

線のもつ性質について考えてから，画面構成するなど，段階的に制作させる。構想の段階で，相互鑑賞の時間をとる。

#### 〔創造的な技能を育てる手立て〕

色をぬるのが苦手な生徒が多いので，色の条件を除いて線を描くことに専念させ，線の効果を生かし，様々な表現をさせる。

#### 〔鑑賞の能力を育てる手立て〕

自他の作品の中から，表現したいものや意図を感じ取らせる。表現しようとしたものや工夫したことを文章化させる。

#### 〔共通事項を理解するための手立て〕

色々な線の性質を視覚教材を使って理解させる。

## 6 題材の目標

- ・線のもつ性質に興味をもちながら創作活動に取り組む。
- ・自分の気持ちを線の形に置き換えた形を構想してアイデアスケッチをする。
- ・線の太さや勢いの効果，全体と部分の関係を考えながら描く。
- ・自他の作品の中から，表現したいものや意図を感じ取ろうとする。

## 7 題材の評価規準

ア 美術への関心・意欲・態度（感じる力）	イ 発想や構想の能力（考える力）	ウ 創造的な技能（かく・つくる力）	エ 鑑賞の能力（みる力）
①・線のもつ性質に興味を持ちながら創作活動に取り組もうとしている。	①・自分の気持ちを線の形に置き換えた形を構想してアイデアスケッチをする。	①・線の太さや勢いの効果, 全体と部分の関係を考えながら描く。	①・他者の作品の中から, 表現したいものや意図を感じ取ろうとしている。

## 8 指導と評価の計画（全3時間）

	学習内容 (時数)	評 価					
		ア	イ	ウ	エ	評価規準	評価方法
一	○線の性質を考えて自分の想いを表現するための構想を練る。 (1) 【本時】	○	◎			・自分の気持ちを線の形で発想し, 画面構成を考えてアイデアスケッチをしている。	ワークシート 作品
二	○線の太さや勢いを考えて描く。 (1)			○		・線の太さや勢いを考えてイメージを表現している。	作品 ワークシート
三	○完成作品を相互鑑賞する。 (1)				○	・他者の作品の中から, 表現したいものや意図を感じ取ろうとしている。	鑑賞カード

## 9 本時の展開

### (1) 本時の目標

- ・線のもつ性質に興味を持ちながら創作活動に取り組む。 【美術への関心・意欲・態度】
- ・自分の気持ちを線の形に置き換えて表現する。 【発想や構想の能力】

### (2) 本時の評価規準

- ・線のもつ性質に興味を持ちながら創作活動に取り組んでいる。
- ・自分の気持ちを線の形に置き換えてアイデアスケッチを描いている。

### (3) 準備物

〔指導者〕

- ・イメージを膨らませる参考資料, ワークシート, 用紙, ビデオ, 筆ペン, カード

〔生徒〕

- ・教科書, 筆記用具

(4) 学習展開

学習活動	指導上の留意点	評価規準 (評価方法)				
<p>1 本時の課題を確認する。</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">私の「流れ」のカタチ (を考えよう。)</p> <p>2 「流れ」にはどんな流れがあるかを考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・どんな流れがあるだろう？</li> </ul> <p>3 流れの種類を選択する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の内面と向き合って1番興味をそそられる流れは何だろう？</li> <li>・それはどんな感じだろう？</li> </ul> <p>◇ 思い浮かんだ形を簡単に描きとめる。</p> <p>4 班の交流</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多様なイメージや、共通点があることに気付く</li> </ul> <p>5 [ルックルックタイム]</p> <p>◇ 参考作品を見る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・閃きメモを元に手立てを選んで筆ペンで下絵を考えてみる。</li> </ul> <p>6 振り返り</p> <p>◇ 振り返りを書く。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分が表現したかった感じ。</li> <li>・工夫したところ。</li> </ul> <p>7 次時の確認をする。</p>	<p>○流れには「見えるもの」と「見えないもの」がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・簡単な図形からでも、目に見えない流れを読み取る力が自分にあることに気づかせる。</li> </ul> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px;">○流れの種類を選ぼう ○閃きメモを「線」で描いてみよう</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・用紙に自分のイメージを、上手下手に拘らずに伸びやかに描くよう伝える。</li> <li>・人によってイメージが違う面白さに気づき、制作意欲につながるよう助言する。</li> </ul> <p>見えないものをカタチにしよう</p> <p>○イメージを形にする手立てを表示する</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">線の効果</td> </tr> <tr> <td>①線の数・位置</td> </tr> <tr> <td>②太さ・勢い</td> </tr> <tr> <td>③変化</td> </tr> </table> <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">【文章による振り返り】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「流れ」を何故その形にしたのかを①②③を利用して書かせる。</li> <li>・よく工夫できたと思うことを書かせる。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の「イメージ」をどのように分析し描くよう思考したかを振り返えさせると同時に、自己肯定感につながる評価を返す。</li> <li>・次時の伝達</li> </ul>	線の効果	①線の数・位置	②太さ・勢い	③変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシート 線のもつ性質に興味を持ちながら創作活動に取り組もうとしている。(意欲・関心)</li> <li>・ワークシート 自分の気持ちを線の形に置き換えた形を構想する。(発想・構想)</li> <li>・下絵用紙 自分の気持ちを線の形に置き換えた形を構想する。(発想・構想)</li> </ul>
線の効果						
①線の数・位置						
②太さ・勢い						
③変化						